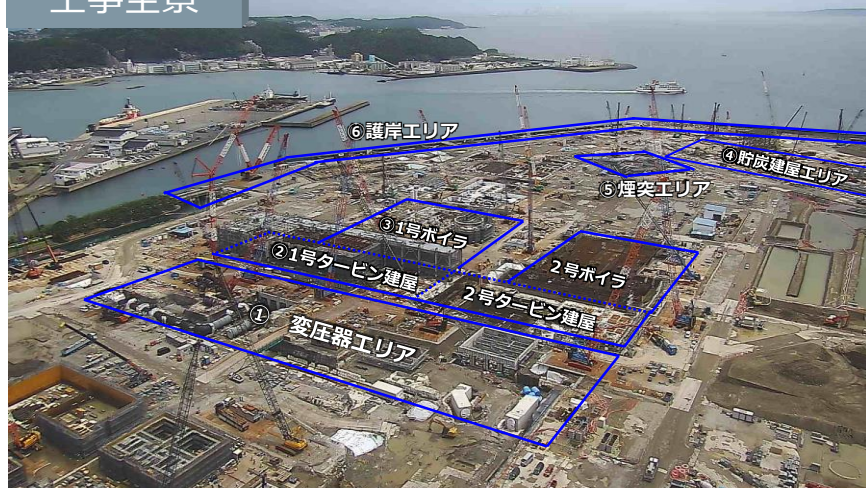


2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備工事開始 着工	ボイラ立柱	受電	火入れ	営業運転開始
1号機 着工	ボイラ立柱	受電	火入れ	営業運転開始
2号機 着工				

工事全景



工事概要

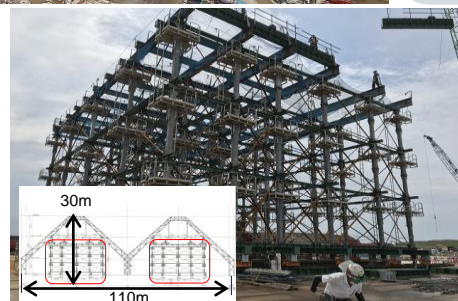
基礎工事終わったところから地上物の構築を行っています。引き続き杭工事などの基礎工事も実施中、護岸付近の地盤改良も継続しています。地上構築物としてはタービン建屋鉄骨建方、排水処理槽配筋型枠工事をしています。

- ① 変圧器エリア 循環水管据付工事、鉄筋コンクリート工事
- ② タービン建屋エリア 鉄筋コンクリート工事、埋設配管工事、鉄骨建方工事
- ③ ボイラエリア 埋設配管工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事
- ④ 貯炭建屋エリア 掘削工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事
- ⑤ 煙突エリア 掘削工事、鉄筋コンクリート工事
- ⑥ 護岸エリア 護岸付近耐震補強工事

工事状況



タービン機械台基礎(②タービン建屋エリア)発電機やタービンを支える基礎の鉄骨が現在1.2mほどの高さまで組むことができました。最終的には3.3mほどの高さまで組み立てます。



貯炭建屋建方準備(④貯炭建屋エリア)石炭貯蔵建屋は2つの山形屋根が20.0m連なるもので、鉄骨建方準備として構台を設置しています。構台はレールの上を移動しながら鉄骨を組み上げて行きます。



大型クローラークレーン(⑥護岸エリア)海上輸送により大型機器、重量物を船から吊り込む大型クローラークレーンを護岸物揚げ場に設置しました。最大重量360tの発電機を吊り込むことができます。



砂塵飛散対策先月から砂塵飛散対策として工事発生土置き場に植物の種子を散布しました。今月に入り芽が吹きだし、一面緑になりました。